

(6) 昭和58年度実用発電用原子炉施設における放射性廃棄物管理の状況

ガス冷却型原子炉施設（GCR）及び沸騰水型原子炉施設（BWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物			放射性固体廃棄物					
	放射性 希ガス *1 (Ci)	放射性気体廃棄物		放射性液体 廃棄物 (³ Hを除く) *3 (Ci)	ドラム缶 発生量 (本)	その他の 種類の 発生量 (本相当)	ドラム缶 累計 保管量 (本)	その他の 種類の 累計 保管量 (本相当)	貯蔵設備 容量 (本相当)
		放射性 [¹³¹ I] *2 (Ci)	放射性 *2 (Ci)						
日本原子力発電(株) 東海発電所	原子炉施設合計	³ 8.5×10	⁻⁵ 5.6×10	⁻³ 3.8×10	836	1,648	969	276	約 1,600
	年間放出 管理目標値	⁴ 1.6×10	-	1					
日本原子力発電(株) 東海第二発電所	原子炉施設合計	N.D.	⁻⁴ 2.1×10	⁻³ 6.8×10	2,996	448	^{*4} 22,684	^{*5} 3,756	約 73,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.9×10	1.6	1					
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	原子炉施設合計	⁰ 1.3×10	⁻⁴ 1.1×10	⁻⁴ 7.8×10	2,744	844	^{*6} 26,491	4,584	約 35,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 4.5×10	2.2	1					
東北電力(株) 女川原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.	152	0	152	0	約 15,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.8×10	2.3	0.1					
東京電力(株) 福島第一原子力発電所	原子炉施設合計	³ 1.8×10	⁻² 3.5×10	⁻³ 6.4×10	24,091	0	186,247	150	約 298,500
	年間放出 管理目標値	⁵ 2.4×10	13	6					
東京電力(株) 福島第二原子力発電所	原子炉施設合計	⁻¹ 1.5×10	⁻⁴ 1.7×10	N.D.	2,291	0	3,455	0	約 32,000
	年間放出 管理目標値	⁵ 1.0×10	4.2	2					
中部電力(株) 浜岡原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	⁻⁴ 1.8×10	⁻³ 2.8×10	863	0	^{*7} 32,190	1,100	約 42,000
	年間放出 管理目標値	⁵ 1.0×10	7.8	2					
中国電力(株) 島根原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	⁻⁴ 5.0×10	1,964	145	20,966	858	約 35,500
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.7×10	1.8	1					

*1 測定下限濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci}/\text{Cm}^3$) 以下である。*2 測定下限濃度は 2×10^{-13} ($\mu\text{Ci}/\text{Cm}^3$) 以下である。*3 測定下限濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci}/\text{Cm}^3$) 以下である。(^{60}Co で代表した。)

*4 東海発電所からの搬入分(7,388本)を含む。

*5 東海発電所からの搬入分(2,644本)を含む。

*6 今年度焼却分(4,152本)を差引いた量である。

*7 今年度焼却分(1,680本)を差引いた量である。

加圧水型原子炉施設（PWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物			放射性固体廃棄物					
		放射性気体廃棄物		放射性液体 廃棄物 (³ Hを除く) *3 (Ci)	ドラム缶 発生量 (本)	その他の 種類の 発生量 (本相当)	ドラム缶 累計 保管量 (本)	その他の 種類の 累計 保管量 (本相当)	貯蔵設備 容 量 (本相当)
		放射性 希ガス *1 (Ci)	放射性 ヨウ素 [¹³¹ I] *2 (Ci)						
関西電力(株) 美浜発電所	原子炉施設合計	¹ 6.4×10	⁻⁴ 1.2×10	⁻³ 2.7×10	916	448	18,163	*7 3,852	約 35,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 5.9×10	² 2	³ 3					
関西電力(株) 高浜発電所	原子炉施設合計	² 1.0×10	⁻³ 2.4×10	⁻⁴ 2.4×10	2,748	151	22,668	*7 1,846	約 30,600
	年間放出 管理目標値	⁴ 5.4×10	^{1.4} 1.4	² 2					
関西電力(株) 大飯発電所	原子炉施設合計	¹ 4.6×10	⁻⁴ 1.5×10	⁻⁴ 6.0×10	620	185	12,855	*7 1,175	約 18,900
	年間放出 管理目標値	⁴ 7.3×10	^{2.2} 2.2	² 2					
四国電力(株) 伊方発電所	原子炉施設合計	⁰ 2.7×10	N.D.	N.D.	1,150	123	*4 7,240	1,145	約 18,500
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.0×10	² 2	² 2					
九州電力(株) 玄海原子力発電所	原子炉施設合計	¹ 6.8×10	⁻⁴ 1.5×10	N.D.	2,023	181	*5 12,517	983	約 19,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.0×10	² 2	² 2					
九州電力(株) 川内原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.	74	8	*6 68	8	約 17,000
	年間放出 管理目標値	⁴ 2.2×10	^{0.85} 0.85	¹ 1					

*1 測定下限濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。

*2 測定下限濃度は 2×10^{-13} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。

*3 測定下限濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。(⁶⁰Coで代表した。)

*4 今年度焼却分(902本)を差引いた量である。

*5 今年度焼却分(765本)を差引いた量である。

*6 今年度焼却分(6本)を差引いた量である。

*7 前年度末累積保管量に今年度発生量を加えた量と一致しないのは、換算後の端数処理による誤差である。